

WASEDA University

早稲田文化 芸術週間



感動が見つかる12日間

期間 2016年10月10日(月・祝)~21日(金)

主催 早稲田大学文化推進部

観
る

学
ぶ

巡
る

知
る

食
べる

早稲田大学最大の文化芸術フェスティバル「早稲田文化芸術週間」
史上最多の44イベントが集結！

10月10日(月・祝)
初日

オープニングライブ

12:20-12:50 會津八一記念博物館前 ※雨天中止

18:00-19:20 (開場17:30) 大隈大講堂

早稲田文化芸術週間2016スタートを記念して、男子チアリーディング
チームSHOCKERS、早稲田大学チアダンスチームMYNX、応援部によ
る大迫力のオープニングライブを開催。
総合演出・MCは放送研究会が務めます。



SHOCKERS

早稲田大学男子チアリーディングチームSHOCKERS
です。「日本を元気に、世界を笑顔に」をモットーに
活動しております。男子ならではの迫力をぜひご鑑
能ください。



MYNX

オールワセ女で構成された早稲田大学唯一のチア
ダンスチームです。「ワセ女なアイドルになる」と
「チアダンス界のトップになる」という二つの目標に
向けて、活動しています。全力のパフォーマンスで、
文化芸術週間を盛り上げます！



応援部

応援部はリーダー、吹奏楽団、チアリーダーズの
3パートで構成されている。早稲田大学の体育
各部と早稲田文化を熱く応援する団体です。

小川未明文学賞25周年記念フォーラム



写真提供：上越市小川未明文学館

小川未明と早稲田の児童文学 ディスカッション・朗読&フラメンコ

15:00-17:30 (開場14:30) 小野講堂

数多くの童話や小説を創作した小川未明は、早稲田大学出身であり、日本の児童
文学の父と称されています。その小川未明が描こうとした世界は、弱い立場の人たちに
対する深い愛情そのものでした。小川未明文学賞はその未明の心を受け継ぎ、優れた
作品を世の中に提供し続けています。
今回のフォーラムでは、小川未明の世界と小川未明文学賞の果たしてきた役割を、
関係者のディスカッション、直木賞作家ねじめ正一の詩の朗読、代表作「赤い蝋燭と
人魚」のフラメンコなどで感じていただきます。

〔パネルディスカッション〕(五十音順)

今井 泰子(第12回小川未明文学賞大賞受賞者) 小川 英晴(詩人・小川未明文学賞選考委員・小川未明親族)

小笠 裕二(上越教育大学教授) 十重田 裕一(早稲田大学教授)

司会進行・コーディネーター 宮川 健郎(武蔵野大学教授・小川未明文学賞選考委員)

〔自作詩朗読〕

ねじめ 正一 (H氏賞・直木賞受賞作家・小川未明文学賞選考委員)

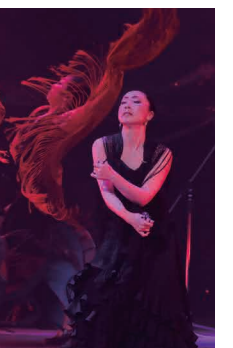
〔フラメンコ「赤い蝋燭と人魚」短縮版〕

鍵田 真由美・佐藤 浩希フラメンコ舞踊団

※10月10日~17日ワセダギャラリーにて「小川未明と早稲田の児童文学ギャラリー展示」も開催。



朗読：ねじめ 正一



フラメンコ：鍵田 真由美・
佐藤 浩希フラメンコ舞踊団

早稲田文化芸術週間のお問い合わせ先：文化企画課 03-5272-4783/art-culture@list.waseda.jp